

0-a. 都市と装飾

・修士課程を通じて、北欧やイタリアの建築への理解を深め、その中で、装飾と都市の結びつき、長年に渡って受け継がれてきた「装飾」の価値の重きを強く認識した。

卒業論文で取り上げた、フィンランドの近代建築家エリック・ブリエグマン Erik Bryggman / 1891-1955 の建築は、柔らかな光と影を創り出す浅彫りのレリーフなど、繊細な装飾で満たされている。ブリエグマンの装飾が、同世代に活躍した友人であるアルトの建築と驚くほどかけ離れているのは、ブリエグマンの建築がトルクというフィンランドにおいてもスウェーデン文化圏の街に建てられていることに起因する。ブリエグマンを含め住人の半数がスウェーデン語話者であり、スカンジナビアの近い空間気候により親近感を抱かせるブリエグマンの装飾はトルクという形でこそ生まれるものであった。

またイタリアのヴェネチアへの留学では、装飾に日々前向きに出会い、人々の日常に溶け込んだ豊かな表現に魅了された。街の中心の建築がモザイクで装飾されたビザンチン聖堂であるのは、東ローマ帝国やその継承者が置かれた内陸の街ヴェネチアとの関係性に起因し、海を想わせる装飾は大航海時代の海運都市の表徴である。それらの装飾は、ヴェネチアの歴史の表出であり、同時に現代のヴェネチアをも作り上げている。・装飾は土地の意味を表出する、と考える。

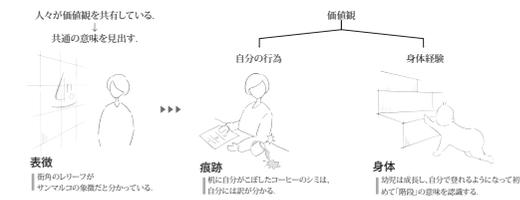


0-b. <装飾>の再考

装飾は、長い建築思想の変遷の中で度々言及されてきた。近代になると、装飾の概念の本質が追求され、様々な位階で、いくつもの定義、評価、解釈、換言が行われた。著名論考を挙げるだけでも枚挙しいとまがなく、本質的な変遷において、本質的な要素として作用している。



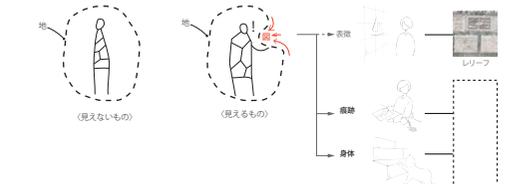
<装飾の思想史>の整理を通して、「表徴」という装飾の定義が、いわゆるレリーフなどの実体としての装飾の解釈を抜け出して、「痕跡」「身体」といった概念に展開することを捉えた。つまり、ある価値観を共有している人々が共通の意味を見出す「表徴」としての装飾に対して、そういった価値観は、自分の行為や身体経験を通して身に着けていくものである、という展開である。これらのキーワードの相関関係から次のように装飾を再考した。



0-c. <見えるもの>と<見えないもの>

人には、それぞれの<見えるもの>と<見えないもの>がある。この表現は、視覚的に見える見えない、という意味ではない。

<見えるもの>とは、人がなにかしら<意味>を見出し、意識の図として浮かび上がったもの。<見えないもの>とは、<見えるもの>以外、すなわち地となって埋もれているもの。



<見えないもの>を<見えるもの>に「押し上げる力線」が、装飾のもつ意識の1つである。そして、レリーフなどの装飾が土地の意味を図に押し上げるのと同様に、人の行為や身体経験を及ぼすことを通じて、地から図へ意識を押し上げる力線があると考える。この広義の装飾の再解釈を端緒とし、修士計画を行う。

水景の装飾 / 5つのランドスケープを巡る<見えないもの>の回復と更新の手法

1. 背景

1-1. <見えないもの>が積層する東京
東京は、絶え間なく成長してきた過程で、多くの<見えないもの>を生み出してきた。
<土地の記憶> <連続性> <地形> <ライフライン>

1-2. 都市と<見えないもの>
<土地の記憶>は、その土地の個性として人々の感覚や感性を磨き上げるものであり、<地形>や周辺との<連続性>は、その豊かな文化を育む舞台として作用するものである。

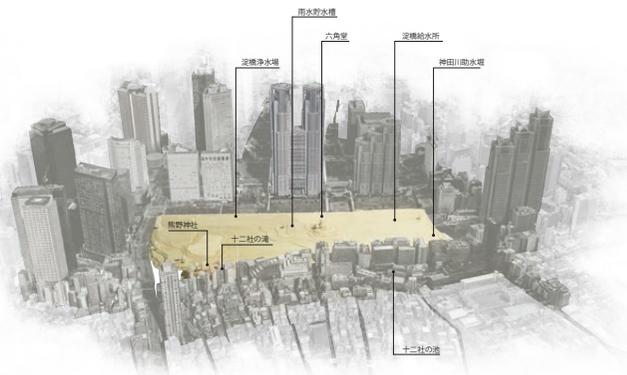
1-3. <見えないもの>の回復と更新
今なお更新し続け、<見えないもの>積み重ねつつある東京において、本来の拠り所として<見えないもの>になってしまったものに向き合う必要があると考える。<見えないもの>を回復・更新する設計手法を模索することを本計画の目的とする。

2. 計画

2-1. 敷地 -新宿中央公園における<見えないもの>

<見えないもの>が積層している場所として、新宿中央公園に着目する。この敷地において、<見えないもの>を次の3つにまとめた。

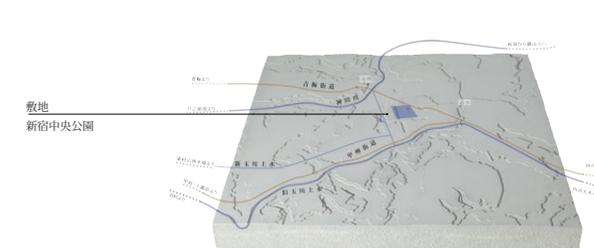
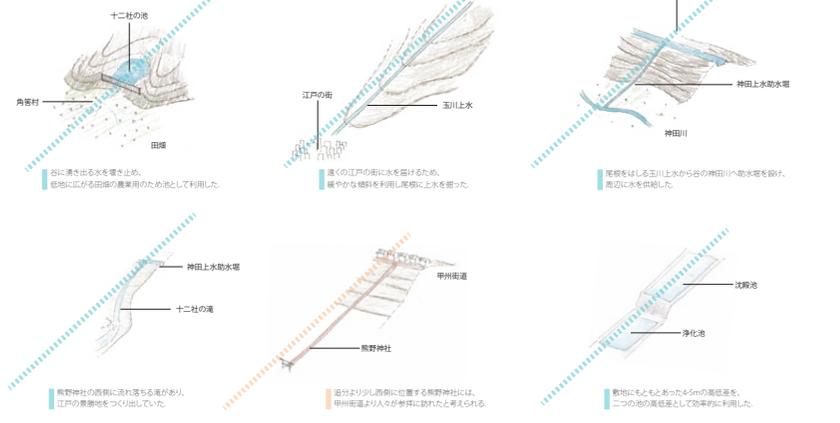
Three sub-sections (a, b, c) describing 'invisible things' on the site: a. Disappeared things (消えたもの), b. Hidden things (隠されているもの), and c. Forgotten things (忘れられたもの). Each includes a small image and a brief description.



新宿地区の成長を支えた池や浄水場は姿を消し、今なお水を供給している給水所も地面の下に隠されている。<水を制御>してきた過去も現在も、その役割が<見えないもの>になってしまっている。

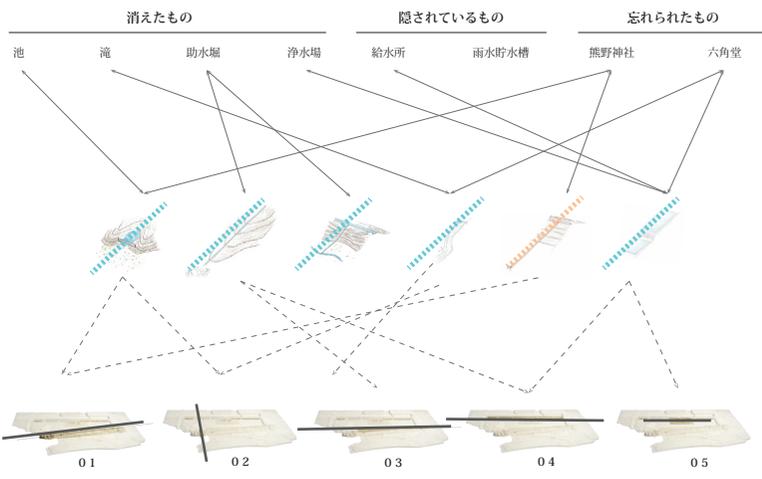
2-2. 着眼 土地の<方向>

敷地には、北に向かう緩やかな傾斜という微地形が存在する。そして、この微地形がこの土地につくりだした、複数の<方向>を発見した。



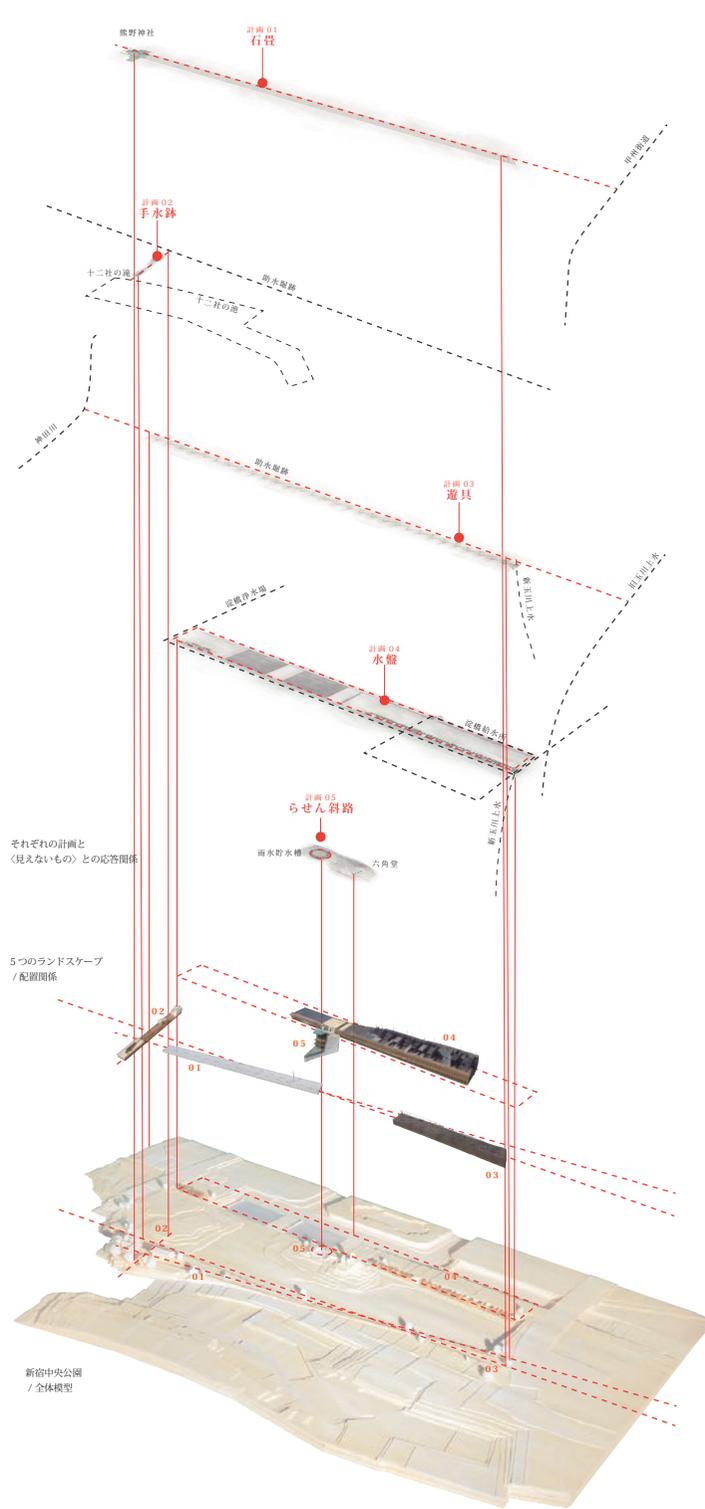
2-3. 手法-5つの<軸>の計画

<水利>をはじめとする<見えないもの>は、この土地に<方向>を与えるものであり、反対に、この<土地の方向>が、<水利>という機能をこの地に与えたのである。この<水利>と<土地の方向>の応答こそが、根源的な価値であるとし、回復させる対象とする。そこで、それらの応答関係を整理し、5つの軸に抽出した。



地形や歴史の力線を示すこれらの軸を、現代の人々にとって、自身の行為や身体経験を介して、意識の図として浮かびあがらせるための装置として、<5つのランドスケープ>を計画する。

【資料】
1) Erik Bryggman 1891-1955 arkitekti - arsitekti - architect / Raima Nikkola / 1991
2) Erik Bryggman Archiver / フィンランド建築博物館
3) La facciata della Scuola grande di San Marco / osservazioni preliminari / Richard Scheideitl
【参考文献(敬称略)】
1) 建築と都市の歴史の図解 / 建築・大久保編 / 東京建築教育委員会発行 / 昭和59年3月
2) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館 / 平成21年
3) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
4) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
5) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
6) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
7) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
8) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
9) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
10) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
11) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
12) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
13) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
14) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
15) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
16) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
17) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
18) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
19) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
20) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
21) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
22) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
23) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
24) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
25) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
26) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
27) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
28) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
29) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
30) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
31) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
32) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
33) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
34) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
35) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
36) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
37) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
38) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
39) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
40) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
41) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
42) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
43) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
44) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
45) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
46) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
47) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
48) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
49) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
50) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
51) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
52) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
53) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
54) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
55) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
56) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
57) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
58) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
59) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
60) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
61) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
62) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
63) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
64) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
65) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
66) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
67) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
68) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
69) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
70) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
71) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
72) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
73) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
74) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
75) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
76) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
77) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
78) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
79) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
80) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
81) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
82) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
83) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
84) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
85) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
86) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
87) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
88) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
89) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
90) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
91) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
92) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
93) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
94) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
95) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
96) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
97) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
98) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
99) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年
100) 新宿の歴史 / 新宿区歴史博物館発行 / 平成21年



01- 石畳

熊野神社の石畳の計画。
 / 斜めに重なる石畳に、上向きに足の裏が着地する。
 甲州街道を通り、社域を巡る神輿の道を踏みしめる。



02- 手水鉢

熊野神社の手水鉢の計画。/ 流れ落ちる水で手を清める。
 十二社の滝と共にあったこの神社の参拝の仕方となる。



03- 遊具

長細く連なる遊具の計画。/ 桶を連り先へ先へと進る。
 神田川助水堀跡の軸線を身体の動きがなぞる。



断面図 S=1/300

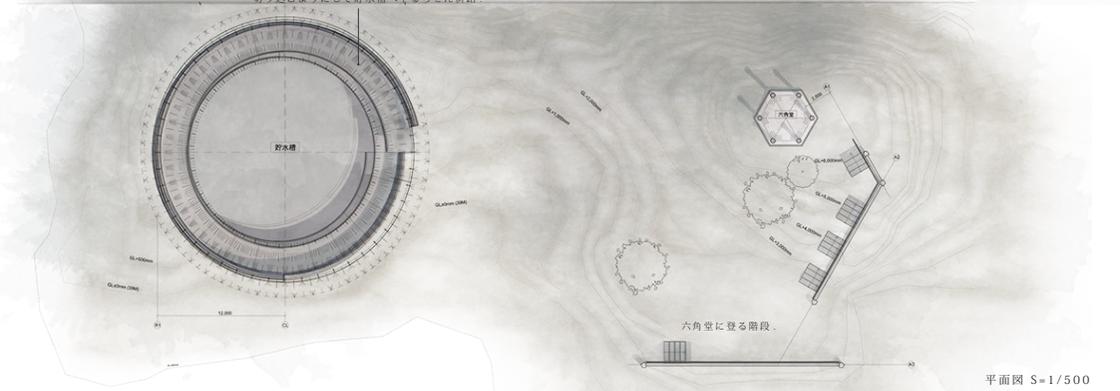
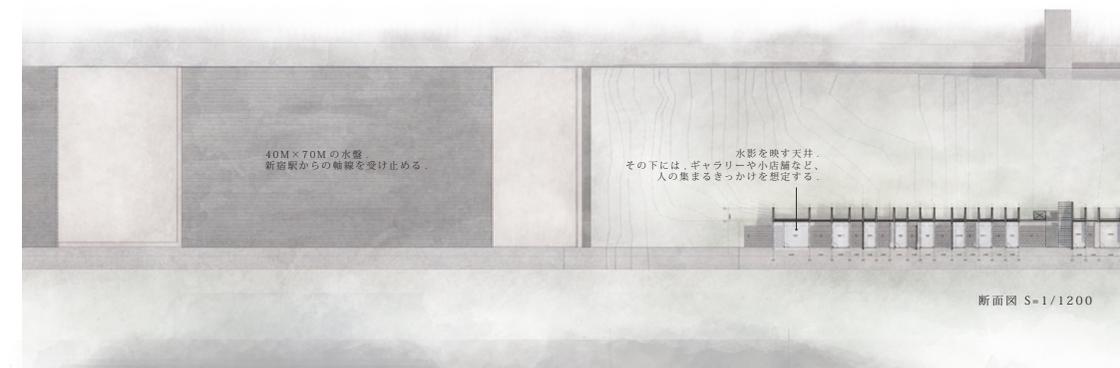
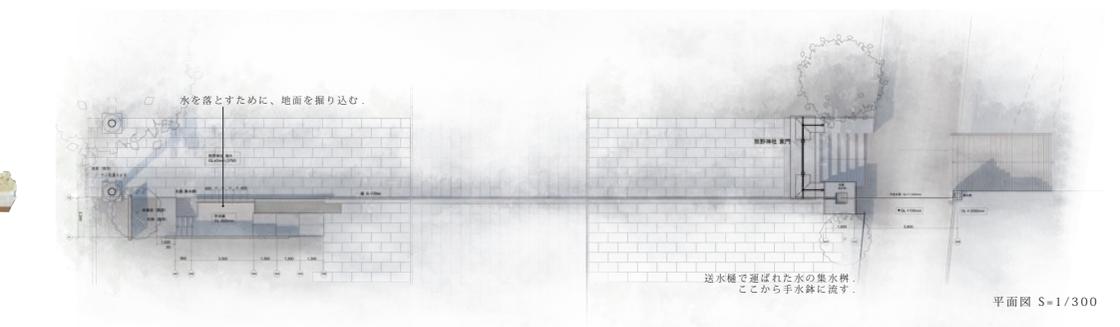
04- 水盤

水盤と天井の計画。/ 水影が天井に映る。
 給水所をひらき日々膨大に消費する水の存在に気づく。

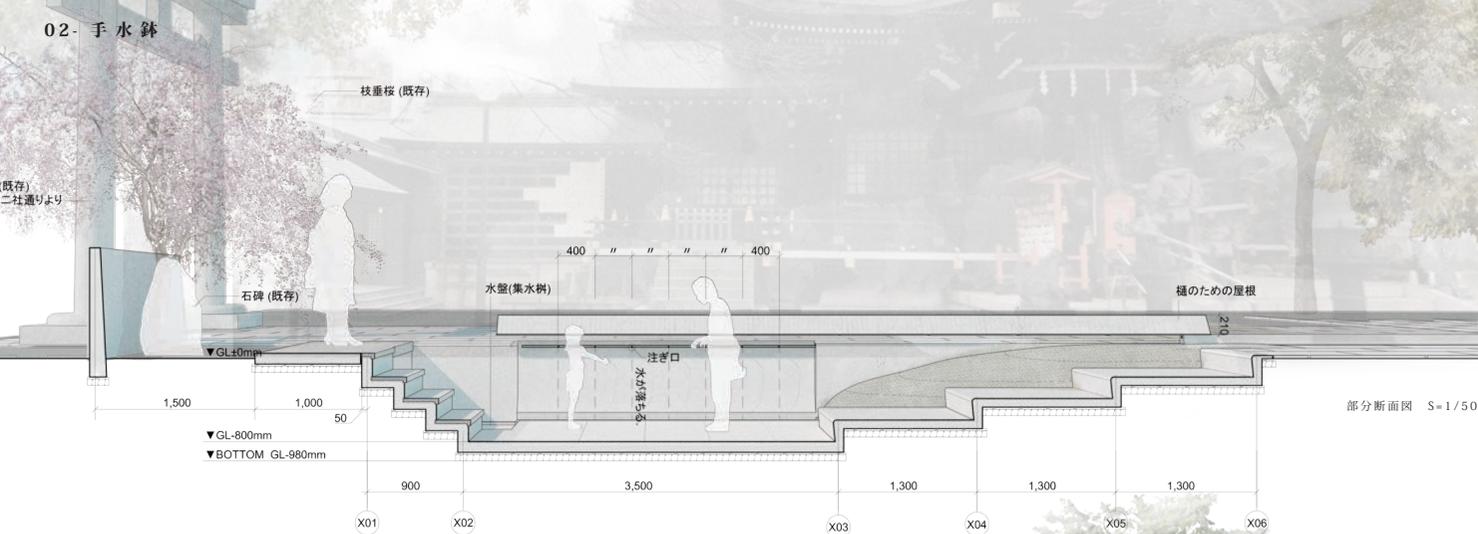


05- らせん斜路

雨水貯水槽に下る斜路の計画。
 雨の日にらせん斜路は水溜りに消えていく。

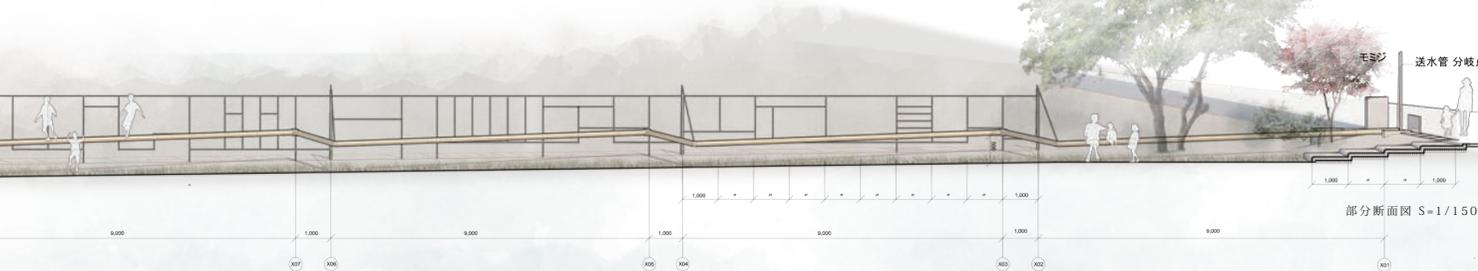


02- 手水鉢



部分断面図 S=1/50

03- 遊具



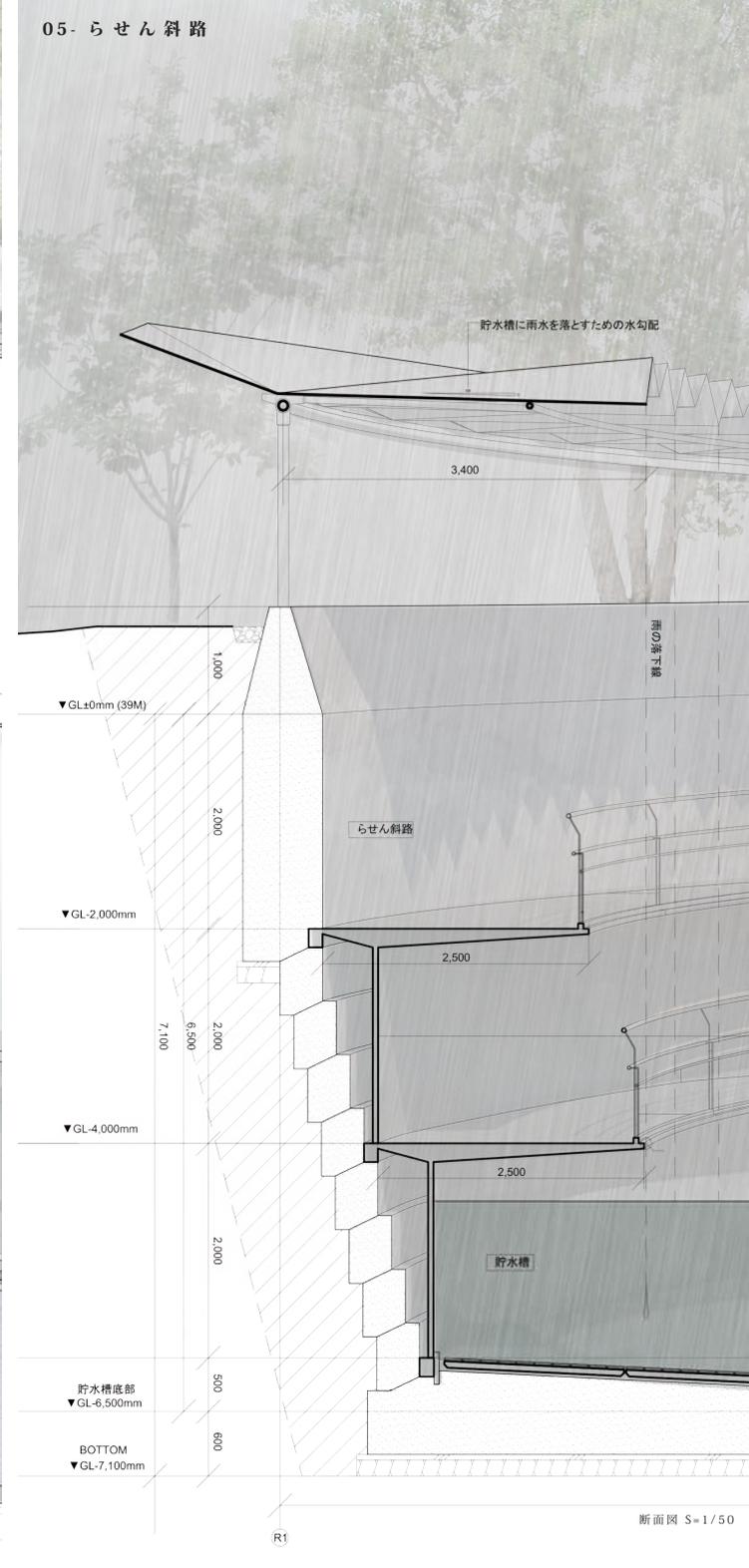
部分断面図 S=1/150

04- 水盤



部分断面図 S=1/150

05- らせん斜路

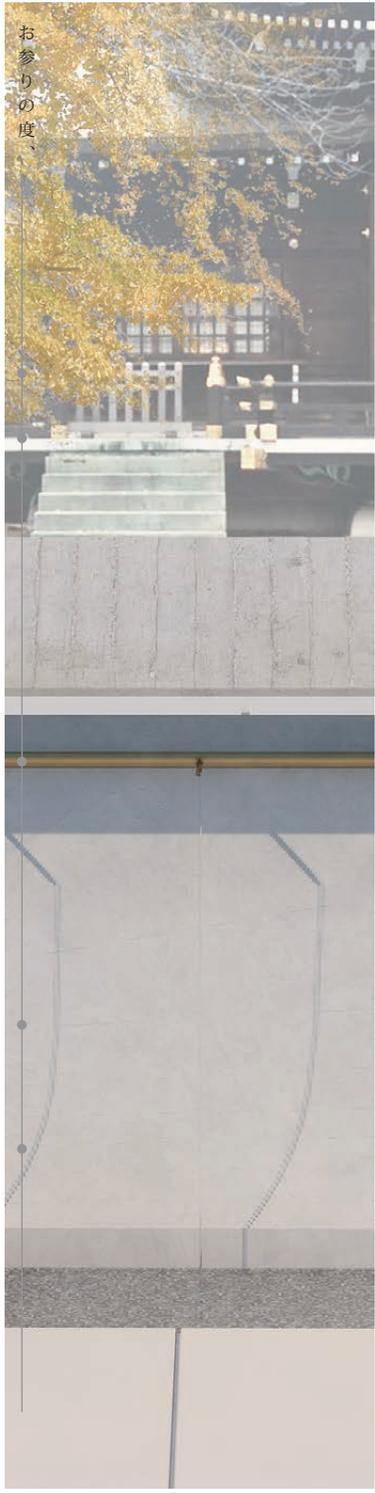


断面図 S=1/50

神興の日、



お参りの日、



ある時、



絶えず、



雨が降れば、

